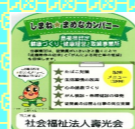


法人設立20年 当時を写真で振り返って



壽光会だより

〒699-0811
出雲市湖陵町
差海 318-1
tel 0853-43-8955
fax 0853-43-0995



このたび法人設立二十年の節目ということもあり、書庫から昔の写真を引き張りだし振り返ってみることにしました。
馬庭稔理事長の義母（馬庭壽美恵）が神西湖畔のこの土地を所有していたご縁で、当時の湖陵町内に特別養護老人ホーム設立の地域の要望もあり、平成十二年三月十六日に法人設立認可を受けました。法人設立時に壽美恵様が広大な土地を法人に対して寄贈していただいた趣旨を組み、法人名の壽光会に名前の一文字「壽」を刻んでおります。
開設当初は、お揃いのユニフォームで介護をしていました。車椅子に乗って食事をする研修をしている写真です。現在はユニットごとに食事をしていきますが、開設当初は現レイクホールが食堂であり、入居者全員で食事をしておりました。サンタクロース姿は、今岡理男初代苑長であります。…等々、思い出はつきません。
過去を顧みて、現在に向き合い、未来を語りあっていきたいものです。

新入職員紹介

求める人物像

お年寄りや子どもが好きな方
笑顔が素敵な方
向上心が旺盛な方
何事にも前向きな方
お話が好きな方



三原幸恵
ヴィラ湖水苑
清掃職員



吉田翔平
グループホーム湖水苑
介護職員



小城佳奈
特別養護老人ホーム
看護職員



吉川沙織
特別養護老人ホーム
看護職員

勤続20年職員の横顔

竹並裕美（介護支援専門員）

育児休業期間に介護支援専門員の資格を取得。現在、特別養護老人ホーム入居者様の施設サービス計画作成と支援を担当。ご本人・ご家族様・地域の方のご理解・ご協力に感謝し、人生の締めくくり期を穏やかに過ごしていただけることを信条に実践。

松本愛（管理栄養士）

大学を卒業と同時に入社。利用者約140名の朝・昼・夕の献立を作成し食事を提供。美味しさだけでなく、栄養や色彩にもこだわっている。普通食以外にも、刻み食やムース食を提供。月に1回はお楽しみ献立を計画。湖陵町出身。

持田由美子（介護福祉士）

トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校1期生。現在、ヴィラ湖水苑の介護リーダー。少しでも安心した生活ができるように、利用者本位で支援することを心がけている。散歩と陶芸が趣味。湖陵町出身。

水岩田美穂（事務）

大学を卒業と同時に入社。介護保険請求事務を担当。第1種衛生管理者の資格を取得し、職員のメンタルヘルスや職員の健康増進に関する中核的な存在。入社した頃の気持ちを忘れずに、日々の業務を実践。

藤江仁美（介護福祉士）

高校を卒業と同時に入社。現在、特別養護老人ホームのユニットリーダー。お話が大好きな明るい性格が持ち味。子どもの頃からの特別養護老人ホームで働く夢が叶い20年が経過。子育てと仕事を両立。

坂根良栄（介護士）

正規職員の平均年齢が34歳と若い職員の多い中、豊富な人生経験をいかし気軽に相談でき、職員から絶対的信頼のあるお母さんの存在。



社会福祉法人壽光会 湖水苑本部
TEL0853-43-8955 FAX0853-43-0995

〒699-0811 出雲市湖陵町差海318番地1
ホームページ <http://jukokai.jp/>



*特別養護老人ホーム湖水苑 TEL43-8955
*グループホーム湖水苑 TEL43-0032
*グループホーム湖水苑II TEL43-0032

*ケアサポート相生
*サービス付き高齢者向け住宅ヴィラ湖水苑
*たいしゃ保育園

TEL24-7733
TEL43-3950
TEL53-2423

特別養護老人ホーム湖水苑

終末期の介護支援



入居者様のご趣味や嗜好を今まで以上に取り入れ、人生の締めくくり期を、表情豊かにそして穏やかに過ごして頂ける様、多職種連携で対応しております。こちらの入居者様とは氷川きよしのコンサートにも一緒に出掛けました。大好きな『きよしくん』がいつもそばで見守っています。

コロナワクチン予防接種



5～6月にかけてコロナワクチンの予防接種をレイクホールで行いました。この日は晴天で、レイクホールから見える神西湖のシジミ漁の舟を眺めながら穏やかに行われました。接種後の待機している間「早く世の中が落ち着くといいね」と入居者様と話しながら、コロナ禍が明けた頃になりたい事や会いたい人の話題でいっぱいになりました。

グループホーム湖水苑

庭の環境整備



現在、グループホームの庭はきれいに整備されています。毎日、入居者様が丹念に草取りをして下さっているからです。今後は気温が上がり、外での作業が困難になります。様子を伺いながら、タイミングを見計らって安全を確認してからの作業を行っていく予定です。

ケアサポート相生

プランターに花植え



6月8日に、今市コミュニティセンターから頂いた朝顔とゴーヤの苗を、ご利用者さんと一緒にプランターに植えました。皆さん、慣れた手付きで植えられ、いろいろ指導して頂きました。その後、花の水やりもされ「大きく育つといいね」など話されました。

トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校の実習受け入れ



6月15日～18日に、トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校の生徒さん3名(1年生)が実習に来られました。実習期間中には、毎月恒例のお楽しみ昼食会や、防災訓練も行いました。最終日には、実習生さんがレクリエーションの企画・進行を下され、大いに盛り上がりました。今回の実習がこれから介護福祉士の勉強の糧となられたらと思います。

グループホーム湖水苑Ⅱ

入居が始まりました



いよいよ入居が始まり、入居者の皆様にも少しずつホームでの暮らしに慣れてきて頂いています。コロナ禍でなかなか外出やイベント等もできませんが、何をすれば喜んで頂けるのか、少しでもここでの暮らしを楽しんで頂くために、日々より良いサービスを考えています。

ヴィラ湖水苑

食事会



6月24日に、湖畔の宿くにびきに食事会へ出かけました。職員・入居者様のコロナウイルスワクチン接種も終わり、久しぶりの外出で皆さんとても喜んでおられました。アルコール消毒や飛沫感染予防ボードなどの感染症対策が取られており、安心して食事とって頂くことが出来ました。

手芸の日



集団での手芸を始めて1年が経とうとしています。季節感を感じて頂けるように、その季節に合ったものを作成しています。入居者様がわからないところや、難しいところはお互いに助け合って取り組まれています。

湖陵地区民生委員児童委員協議会の施設見学



4月14日に、湖陵地区民生委員児童委員協議会の皆様、このたび竣工開苑した『グループホーム湖水苑Ⅱ(のぞみ)』の施設見学をされました。地域の拠点として、民生委員の方々と連携を今後も図っていききたいものです。

たいしゃ保育園

ウミネコの見学



4月9日に、ぞう組が日御碕にある経島ウミネコ繁殖地で、ウミネコの見学を行いました。はじめは遠くにいたウミネコも、真上をとんだり近くに止まったりと、そばで見ることができました。こどもたちは耳を澄ませて、「ニャー ニャー」という猫のような鳴き声や、ウミネコの目や羽の色をじっくり観察しました。帰りに日御碕神社で参拝もしました。

出雲農林高校との田植え



6月8日に、ぞう組が古代出雲歴史博物館の体験水田において、出雲農林高校の植物化学科の生徒さんと田植えをしました。初めに学芸員の方から稲作についてのお話を聞き、高校生さんに教えてもらいながら、植え付けの目印のぼびきをしたり、2人一緒に苗を植えました。この日のために準備をしていただきありがとうございました。

ワクワクなかよし会



6月18日に、ぞう組がお泊り保育の代替え行事として、ワクワクなかよし会を行いました。朝からミニ運動会・思い出の品(風鈴)作り・宝探しゲーム・夕食クッキング(カレーライス)・夕方の雨の日散歩と、盛りだくさんの内容でした。みんなで力を合せて一生懸命に取り組む姿がとても印象的でした。